

2023年度 妻ヶ丘幼稚園 一学期 園内自己評価

きく組

— 年間目標 —

- ◎自分で考えたり、友だちと協力して意欲的に園生活を送る。
- ◎身近な人々や身の周りの事物に積極的に関わり、感謝の気持ちや思いやりの心をもつ。

— 1学期の目標 —

- ◎年長組での生活に必要な習慣を身に付ける。
- ◎友だちと関わりながら、さまざまな活動に積極的に取り組む。

— 活動内容 —

電車に乗って、三股図書館に行こう！

(社会生活との関わり、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現)

- ・電車に乗ったことがある子、初めて乗る子がおり、みんなで乗ることで意欲が高まったり、初めて乗る子に教えてあげる姿が見られた。
- ・図書館では、静かに本を見たり、たくさんの本に囲まれ、探すことを楽しんでいた。



時の記念日～時計製作～

(自立性、数量や図形、文字等への感心・感覚)

- ・数字を一つひとつ書くことで書き順を意識しながら書くことができていた。
- ・自宅でも時計を見て時間を自分で決めながら過ごす子どももいた。
- ・製作後、時計を見ながら、準備をする子も増え、「あと10分だよ」などと声を掛け合う姿が見られるようになった。



野菜の苗植え・ひまわりの成長

(協同性、自然との関わり、生命尊重)

- ・戸外遊びに出た際にすすんで畑に向かい変化を観察していた。
- ・ひまわりは、一人ひとり材料を準備したことで友だちの苗に興味を持ち「〇〇君より、〇〇ちゃんの方が背が高いね!」「なんで葉っぱが茶色くなってるんだろう。。。枯れてるのかな?」と疑問を持っていた。どうする?と声をかけると、水をあげて観察していた。



— 1学期の反省 —

- ◎活動や遊びの中で、意見がぶつかることがあり、保育者主導の解決になることが多く、子ども同士のやり取りが少なくなってしまう。
- ◎製作したものや、使ったものの管理が丁寧にできていなかった。

— 2学期の目標 —

- ◎教材や活動を通して、状況に応じた正しい言葉について、みんなで考えていく時間を作ったり、伝え合う活動を取り入れていく。
- ◎身の回りの物の片付け方や、製作したものの扱い方について自分で考え、管理ができるようにしていく。